

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	0歳から中学校3年生修了までの子どもをもつ家庭	子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。
現状・課題	平成17年8月診療分から入院、通院とも0歳から就学前の子どもを対象に実施。平成25年4月から中学校3年生修了まで対象を拡大。平成30年8月診療分から現物給付方式を実施。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市福祉医療費給付金条例
事務事業概要	子どもに係る医療費の自己負担額を給付する。	
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	中学校3年生修了までの子どもに係る入院・通院の医療費の自己負担額を給付する。	給付見込数50,000件

事務事業コスト	項 目		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	予算額	当初予算	円	92,476,000	90,240,000	83,493,000
		補正・流用等	円			－
		合計	円	92,476,000	90,240,000	83,493,000
	決算（見込）額　A		円	84,987,861	90,240,000	－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円	21,685,000	24,000,000	21,250,000
		市債	円			
		その他特定財源	円			
	R2は予算額	一般財源	円	63,302,861	66,240,000	62,243,000
	正規職員数		人	0.72	0.77	0.77
	人件費　B		円	4,638,240	4,981,900	6,796,020
	総事業費　A＋B		円	89,626,101	95,221,900	90,289,020
市民１人当たりコスト		円	2,107	2,246	2,143	

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	中野市福祉医療費給付金条例に基づき適正な支給事務を執行する。						

事務事業名	乳幼児等医療費給付事業	部・局	子ども部
		課・室	子育て課
		係	子ども支援係

[illegible]